

2025 年 12 月 25 日

株式会社羽田未来総合研究所

羽田空港第2ターミナルで日本酒を通じた文化発信の取り組みを支援 知英（ジョン）氏が和蔵場を訪れ、プロデュースした日本酒「綺憩香」を視察



株式会社羽田未来総合研究所（所在：東京都大田区、代表取締役社長執行役員 大西 洋、以下「未来総研」）が運営する「食を通じて日本各地の魅力を伝える」ことをコンセプトとした羽田空港第2ターミナルの情報発信型カフェ“和蔵場～WAKURABA～”は、「文化を後世へ繋ぐ。」を理念に掲げる「ONE WORLD」プロジェクト（運営：一般財団法人クロノス保全財団）の趣旨に賛同し、KARA のメンバーで女優の知英（ジョン）氏がプロデュースした日本酒「綺憩香（KIKYUKA）」の数量限定販売を 2025 年 12 月 20 日（土）より行っています。

■知英（ジョン）氏による視察について：

12 月 23 日（火）には、日本酒「綺憩香」をプロデュースした知英（ジョン）氏が、和蔵場を視察しました。店内で展開されている商品を視察しました。当日は、和蔵場における日本酒の取り扱い状況を確認するとともに、メッセージを残していただきました。



■日本酒「綺憩香（ききゅうか）」とは：

韓国の伝説的ガールズグループ KARA のメンバーであり女優の知英（ジョン）氏がプロデュースした日本酒で、「文化を後世へ繋ぐ。」を理念に掲げる ONE WORLD プロジェクト（運営：一般財団法人クロノス保全財団）とのコラボレーションプロジェクト「ONE WORLD presented by ジョン」の取り組みから誕生しました。本プロジェクトは、日本の伝統文化を世界へ発信すると同



時に、売上の一部を石川県能登半島の復興支援および一般財団法人クロノス保全財団を通じた文化遺産保全へ寄付する、文化と社会貢献が融合した取り組みです。

【純米大吟醸 綺憩香】<https://www.kikyuka.com/>

原材料：米(国産) 米麴(国産米) /米品種：掛 愛山 80% 麴 20% /

アルコール分：16% /精米歩合：40%

内容量：720ml 販売価格：13,000 円(税別)・数量限定



KIKYUKA

■KARA・知英（ジョン）氏からのメッセージ：

「ONE WORLD プロジェクトの『文化を後世へ繋ぐ』という理念に深く共感し、参加させていただくことになりました。日本酒は日本の美しい文化の象徴です。韓国出身の私が、この素晴らしい文化を世界へ伝える架け橋となり、同時に能登半島の復興に少しでも貢献できることを誇りに思います。

羽田空港という国際的な舞台上、世界中の方々に日本の文化の素晴らしさを体験していただき、国境を越えた『思いやり』と『繋がり』、人と人の心が繋ぐっていく場を創造していきたいと思います。文化に国境はありません。『綺憩香 KIKYUKA』をきっかけに、一つの世界（ONE WORLD）で、みんなが手を取り合える未来を一緒に築いていきましょう。」

■実施概要：

- ・販売場所：羽田空港第2ターミナル 和蔵場～WAKURABA～
- ・販売開始日：2025年12月20日から（販売期間は未定）
- ・内容：日本酒「綺憩香」の販売



■ONE WORLD プロジェクトについて：

- ・ONE WORLD プロジェクトは、「世界をひとつに。」をミッションに、文化の発信、教育の拡大、寄付文化の普及を目的とした取り組みです。
- ・今年10月には、文化庁認定（日本博2.0）の取り組みとして、アーティストのGACK氏、書の巨匠・吉川壽一氏と共に、国宝指定重要文化財・三井寺（ユネスコ記憶遺産登録）にてオープニングイベントを開催。圧倒的な芸術表現で文化継承の重要性を訴えました。2026年5月には根津神社（国重要文化財）および東京大学での展開を予定しています。

■和蔵場について：https://www.instagram.com/wakuraba_official/

羽田空港第2ターミナルにある、日本各地の魅力を伝える“地方創生”をテーマにした情報発信型の物販・カフェ店舗です。2020年に羽田空港にオープンし、空港という場所から、食をきっかけに地域と人をつなぐ取り組みを行っています。

■羽田未来総合研究所について：<https://www.haneda-the-future.com/>

羽田空港旅客ターミナルの建設、管理・運営を担う日本空港ビルディング株式会社のグループ会社です。羽田を軸に、人や地方をつなぎ、新たなビジネスやブランディング等の価値を創出する「地方創生・観光開発」事業や、日本発のアート・文化の発信を行っていく「アート&カルチャー」事業、羽田発のビジネスイノベーションや人材開発を目的とする「コンサルティング・情報戦略」事業などに挑戦し、新たなビジネス・価値、未来を創造していきます。